

Governor's Monthly Letter

4

2016 APRIL Vol.10

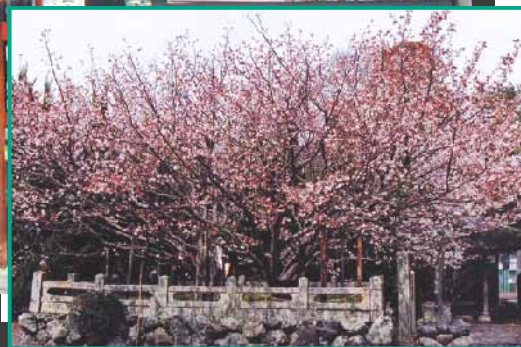


PHOTO: 鈴鹿市観光協会提供

○子安観音・不断桜

高野山真言宗の名刹で、御本尊に白衣観世音をおまつりし、安産・子育ての靈驗あらたかな靈場として、全国より参詣者が訪れます。堂々とした仁王門(県文化財)をくぐると、本堂と美しい三重の塔があります。また、俳人山口誓子ゆかりの庵「静思庵」や、観音寺の永い歴史を伝える「歴史資料館」もあります。不断桜は、今より千二百年前、伽藍に雷火があり、跡より一本の桜が芽吹き、その桜は、観音様の妙智力により、四季に花葉が絶えず、「不断桜(国天然記念物)」と名付けられました。

四季風景

in SUZUKA

ガバナー月信

国際ロータリー第2630地区
2015-2016年度 ガバナー岡田信春

ガバナー事務所
〒513-0809 三重県鈴鹿市西条4-20
ギャラリー オカトモ102
Tel: 059-381-2630 Fax: 059-381-2631
E-mail: 1516@rid2630.org



Rotary
CONTENTS

過去、現在・今、行動するロータリアン

- 2015-16年度 第2630地区ガバナーメッセージ
- 広報部門委員長メッセージ: ロータリー雑誌について
- 活動報告
- 国際ロータリー第2630地区 出席報告
- 会員動静報告
- 活動報告

第2630地区のページは
スマートフォンでも
ご覧いただけます。



「母子の健康月間」によせて



2015-16年度
RI第2630地区ガバナー

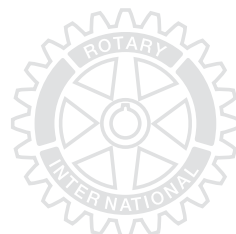
岡田 信春

春の彩りに満ちた今日この頃、新しいことにチャレンジしてみたいくなる季節の到来です。皆さん、ここはひとつ思い切って、これはと思われる人物をロータリーに誘ってみましょう。ラビンドラン R I 会長は、会員増強に関して「ロータリーの会員であったからこそ可能となったことについてぜひお話いただきたいと思います。皆さまご自身のロータリーストーリーこそ、新たな入会に向けて人の心を動かす力となります。」と述べられています。なぜ自分はロータリアンであり続けるのかを常に意識しながら、人に語れるロータリー体験を積み重ね、自信をもって会員増強にお努めください。

さて、今月は「母子の健康」月間です。今なお世界では出産数10万人あたり210人の妊産婦が、そして出生数1000人あたり20人の新生児が命を落としています。我が国の場合は、それぞれ10万人あたり3.8人、1000人あたり1人の死亡率であることと比較すると、いかに多い数字かわかりいただきましょう。妊産婦の死因としては分娩時の出血多量・感染症・中絶による合併症等が、新生児の死因としては、早産・栄養不良・感染症等があげられますが、いずれも適切な医療サービスの提供・家族計画の指導・疾病予防の

啓発・栄養失調の予防といったケアに取り組むことで、多くの命を救うことができます。そして、ロータリーは、世界各地で、母子の健康を改善し、妊婦・乳幼児の死亡率を減らすための活動と研修を支援しています。家庭・地域社会そして世界の健全な持続・発展は、母子の健康を抜きにしては語れず、ロータリアンとして重点的に取り組まねばならない問題なのです。具体的な活動例・支援の方法等については、MY ROTARY 他を参照いただきますようお願いいたします。

蛇足ながら。近年、我が国で梅毒が急増していることをご存知でしょうか。都市部を中心に中高年男性や若い女性の感染が目立つようです。妊娠中に感染すると死産や胎児への障害を引き起こす可能性があり、厚労省も注意を呼びかけています。HIVの新規感染者も一向に減る気配はないようです。いずれも死に直結する病でなくなったとはいえ、母子の健康を脅かす非常に厄介な性感染症であることは間違いありません。品行方正なロータリアン諸氏には関係のないお話かと存じますが、春水を渉ることなく、御身大切に願います。武勇伝はほどほどに、清く楽しくロータリーストーリーをおつむぎください。



「ロータリー雑誌」について



広報部門委員会
委員長

伊藤 松寿

①「ロータリーの友」は、日本におけるロータリーの機関誌です

『ロータリーの友』は、国際ロータリー(RI)の認可を受け、ロータリー・ワールド・マガジン・プレス(「THE ROTARIAN」とロータリー地域雑誌の総称)の一員として発行されている地域雑誌です。地域雑誌としての「友」は、ロータリアンがロータリー・ライフを深めるためにも、またクラブが、RIと直結しているという認識のためにも必要な媒体である、ということ、を、まず理解しておく必要があります。

②「ロータリーの友」は、ロータリーについての情報誌です

広報誌ではありませんので、ロータリアン以外の方々を対象にしては編集されていません。

もちろん、ロータリアン以外の方にお読みいただいても、ロータリーのことを理解いただけるようになっていますが、基本的にはロータリアンのための機関。情報誌です。

世界や日本におけるロータリーの状況や、ロータリー活動を、日本全国のロータリアンが、情報や思いを共有できるよう、より身近でより親しまれる編集をこころがけています。

③「ロータリーの友」は、ロータリアンの公開討論の場です

ロータリアンとしての意見や経験談、職業上の知識などを掲載して、ロータリアン同士が堂々と議論し、交流を図る「広場という空間」を提供します。

「友」誌の縦組みのページがそれです。この広場にはたくさんのロータリアンがやってきて話し合い、旧交を温め、新しい出会いを喜ぶ⇒そんなロータリアンたちが行き交うこ

とのできる「友」をイメージしています。

④Magazineには、倉庫という意味があります

いろいろな情報や思いが詰まっている倉庫から、何を取り出し、何を学び、何を感じ取っていただけるのかは、ロータリアン一人ひとりに託されています。「友」はそれを提供しているのにすぎません。「友」をお読みいただくために誌面の刷新をはかろうとも、最後は、これを手にする読者であるロータリアンがどのように自分のために活用するかにかかっています。

⑤ロータリー委員会と一般社団法人ロータリーの友事務所

「ロータリーの友」は、一般社団法人ロータリーの友事務所によって発行、運営されています。

「ロータリーの友委員会」は、ロータリー地域雑誌発行の不可欠な条件のひとつとして設けられている委員会で、正・副委員長、RI理事、RI会長エレクト、特別顧問、顧問、地区代表委員、編集長により構成されています。

「ロータリーの友委員会」委員長は、地区ガバナーに対して「ロータリーの友」発行について責任を負うと同時に、一般社団法人ロータリーの友事務所を包括的に監督します。

⑥「ロータリーの友」の編集方針

「ロータリー章典」に定められたロータリーの地域雑誌「ロータリーのあらゆる面にわたって、ロータリーの目的を推進するために存在する」を遵守し、編集方針を定めています。

「ロータリーの友」は、日本のロータリー34地区のロータリークラブ会員のためのロータリー地域雑誌として、RIの方針や全世界のロータリアン、ならびにロータリークラブの活動を圏内の会員に紹介して海外のロータリー活動に対する興味を高め、国内の地区・ロータリークラブおよび会員の活動状況を紹介して親睦を図り、また国内外における各種ロータリー精神の涵養、ロータリー活動の発展に寄与することを、発行の目的としています。

可茂ロータリークラブ 30周年記念式典

2016年2月6日(土)
於：シティホテル美濃加茂



可茂ロータリークラブは、2月6日 シティホテル美濃加茂にて30周年式典を行った。

当日は、会員、会員のご夫人を始め、来賓として岡田ガバナー、洲岬ガバナー補佐、劔田ガバナーエレクトはじめ近隣の会長、幹事、遠くは高山ロータリークラブから多くのご臨席を賜った。式典では来賓祝辞の後、記念事業としてR財団、迫間川清掃(ホタル育成)、植樹

(森・川・海清流がつなぐ未来の森造成運動)へ資金が贈られ、在籍30年のチャーターメンバーへの感謝状と記念品の贈呈がなされた。

記念講演では、心理カウンセラーとして定評のある鷹野えみ子氏が「地域に顔の見えるロータリーとなる～豊かな人間関係は幸せな貢献～」をテーマに講師を務めて頂き、身近な家族や社員等との円滑な人間関係のつくり方とそれをロータリアンとして地域社会へ広げていく意義を再確認した。更に、30周年記念DVDを通して多くの先輩ロータリアンの足跡をたどることが、ロータリーの奉仕の理想に、仕事に、人生に真摯に向き合うロータリーの本質を思い返すものとなった。祝賀会では、八幡おはやしクラブと可茂RC林会員が所属している御嵩イエローの皆様による「郡上おどり」のカタに魅せられ、続いて参加者全員が大きな輪(和)になってこの日のために記念品として配られた豆絞りの手拭いを肩に掛けて郡上おどりを楽しみ、ささやかな手づくりの30周年を盛り上げて頂きました。

これからも可茂ロータリーのメンバーは数多くの先輩方が築き上げたクラブを発展させ社会奉仕・職業奉仕などを通じて地域に顔の見えるロータリーで在り続けます。

国際ロータリー第2630地区 社会奉仕部門委員会よりお願い

「2015-16 年度集計 社会奉仕事例集」を地区のWEB上に載せました。他クラブの奉仕事業をご覧いただき、各クラブの奉仕事業の参考にいただければと思います。『過去、現在・今、行動するロータリアン』として活躍していただけることを地区委員会は応援しています。

文庫通信 342号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

・ 職業奉仕を学ぶ ・

◎「会社は誰のものか」	深川純一	2015 16p (職業奉仕を学ぶ)
◎「企業の社会的責任(CSR)について」	安平和彦	2015 10p (職業奉仕を学ぶ)
◎「職業奉仕月間に思うロータリーのこころ」	中谷研一	2016 3p (D.2550月信)
◎「職業奉仕月間について思う事」	梅津敏光	2016 1p (D.2800月信)
◎「職業奉仕活動の実例」	保延輝文	2016 2p (D.2820月信)
◎「職業奉仕月間に因んで 新入会に向けて」	福田武男	2015 4p (D.2510月信)
◎「職業奉仕について」	岩田勝美	2016 1p (D.2630月信)
◎「『四つのテスト』は職業奉仕の哲学」	坂本俊雄	2015 3p (ロータリーへの私の想い)

[上記申込先：ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階 TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp 開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日

ハイライトよねやま 192

寄付金速報 — 下半期の寄付状況 —

2月までの寄付金は前年同期と比べ3.8%増、約4,200万円の増加です。普通寄付金が0.6%増、特別寄付金が5.6%増となりました。前年度との単月寄付額で比較すると多少減額しましたが、累計額では引き続き直近7年間の中で最高額を維持し、下半期も好調に推移しています。多くのロータリアン、学友からのご支援に心より御礼申し上げます。今年度も残り3カ月半ほどとなりました。今後ともご協力賜りますようよろしくお願いいたします。

さまざまな寄付のカタチ — 20年前の恩返しから —

2月、大学の指導教官（匿名希望）から70万円もの寄付をいただきました。この先生は、アメリカから毎年米山奨学会へ寄付しつづけている米山学友、張虞安さん（1998-2000/交野RC）の昔の指導教官です。※張虞安さんについては、『ロータリーの友』1月号“よねやまだより”（横組み p30-31）もご覧ください

「張さんが中国薬科大学からの交換留学生として、私の研究室に配属されたのがご縁の始まりでした。彼が博士課程へ進学する際、たしか制度上の理由で、1年間、入学を待ってもらうことになりました。張さんは経済的に極めて厳しい状況で、その生活ぶりに私も心配し、時折援助したこともありました。その後、米山奨学生に受け入れていただき、彼の経済的ピンチが救われ安堵すると同時に、貴奨学会の重要性を認識し、感激したことを今もはっきりと覚えています。あれから20年、今回思いがけず、私の退任祝いにと、張さんから多額のお金をいただきました。何かに役立てたいと思っていたところ、彼が貴奨学会に毎年寄付していることを知りました。彼の想いを大切に、さらなる奨学金の広がりを祈念しながら、張さんの名義で寄付をさせていただきます」

ご存じですか？ ホームカミング制度

「ホームカミング制度」は、各地区が米山学友を招へいし、地区大会などでその活躍ぶりを広くロータリアンへ紹介していただく制度です。開始から8年、最近では地区大会のほか、インターシ



ティミーティング、会長エレクト研修セミナー、クラブ米山委員長セミナー、米山奨学生終了式・オリエンテーションなどに登壇してもらい、ロータリアンにも奨学生にも米山奨学事業の意義を改めて認識していただく機会となっています。

2015-16年度は3月現在までに12地区からのべ15人がこの制度で招かれ、ロータリーとの絆を深め旧交を温めました。

また、4人のよねやま親善大使も、地区やクラブからの要請に応じて全国各地へお伺いしています。当会事務局まで気軽にご相談ください。

Go Go Seoul! ～【ソウル国際大会情報】～

- ◆ 米山分科会の時間が決定しました！ **5/30（月）15:30～17:00**です。ぜひご参加ください。
- ◆ 速報！！学友たちの企画による「**米山学友合同懇親会 in Seoul**」が**5/28（土）18:30～**開催されることになりました。会場は、ホテルノボテルソウル江南です。詳細は後日、HPにアップします。

国際ロータリー 第2630地区 出席報告

2016年2月分

グループ	ク ラ ブ	出席率	例会数	期末	会 員 数			
					期首	月末	うち女性	増減
岐阜 A	岐 阜	89.75	4	88	88	89	0	1
	岐 阜 西	90.20	5	54	54	54	0	0
	岐阜長良川	93.68	4	53	53	54	0	1
	岐 阜 北	88.71	4	32	32	31	3	-1
	岐 阜 中	79.04	4	31	31	31	1	0
	グループ計(5)	88.28		258	258	259	4	1
岐阜 B	岐 阜 南	86.16	3	74	74	83	3	9
	岐 阜 東	78.45	4	51	51	50	1	-1
	岐阜東南	85.54	4	32	32	36	0	4
	岐阜加納	83.42	4	59	59	60	0	1
	岐阜エトス	69.23	4	13	13	14	1	1
	岐 阜 城	79.71	4	17	17	19	1	2
	岐阜中山道	89.59	4	13	13	13	3	0
	グループ計(7)	81.73		259	259	275	9	16
岐阜 西濃	大 垣	83.05	4	84	84	90	0	6
	大 垣 西	87.35	4	79	79	81	0	2
	本 巢	83.21	4	28	28	31	0	3
	羽 島	86.54	4	31	31	31	3	0
	不 破	78.16	3	31	31	29	0	-2
	大 垣 中	85.00	4	38	38	41	0	3
	大垣センチュリー	78.35	4	49	49	51	1	2
	岐阜淡墨	100.00	3	13	13	13	1	0
	岐阜サンリバー	91.11	5	20	20	20	4	0
	不破の関	82.69	4	13	13	13	0	0
	グループ計(10)	85.55		386	386	400	9	14
岐阜 東濃	多 治 見	82.50	4	43	43	47	2	4
	中 津 川	91.30	3	65	65	72	3	7
	瑞 浪	95.32	3	57	57	57	0	0
	恵 那	86.36	4	38	38	36	0	-2
	土 岐	88.46	4	40	40	41	1	1
	多治見西	89.90	3	38	38	39	3	1
	中津川センター	82.95	4	43	43	44	0	1
	多治見リバーサイド	78.82	4	35	35	36	1	1
	グループ計(8)	86.95		359	359	372	10	13
東海 北陸道	美 濃	75.19	4	32	32	33	0	1
	各 務 原	60.95	4	23	23	21	0	-2
	関	79.25	4	46	46	46	2	0
	郡上八幡	95.00	3	42	42	41	0	-1
	関 中 央	100.00	3	32	32	32	0	0
	郡上長良川	77.28	4	25	26	26	2	0
	各務原中央	65.50	3	27	27	29	0	2
	各務原かかみの	80.36	4	14	14	14	4	0
	グループ計(8)	79.19		241	242	242	8	0
濃 飛	高 山	85.84	3	39	39	41	0	2
	下 呂	96.05	4	14	14	19	0	5
	高 山 西	85.12	4	44	44	42	0	-2
	美濃加茂	86.66	4	27	27	30	4	3
	可 児	80.45	3	28	28	29	0	1
	可 茂	91.67	4	16	16	15	3	-1
	高山中央	91.51	4	55	55	54	1	-1
	グループ計(7)	88.19		224	223	230	8	7
岐阜県合計(45)		84.79		1,726	1,727	1,778	48	51

グループ	ク ラ ブ	出席率	例会数	期末	会 員 数			
					期首	月末	うち女性	増減
桑 名 員	桑 名	95.80	5	44	44	43	0	-1
	桑 名 西	82.41	3	34	35	37	0	2
	桑 名 中央	83.87	3	32	32	31	1	-1
	桑 名 北	93.94	3	32	32	33	9	1
	グループ計(4)	89.01		142	143	144	10	1
四 日 市	四 日 市	98.59	3	99	99	102	0	3
	四日市北	88.39	4	18	18	19	4	1
	四日市西	90.42	4	54	54	60	4	6
	四日市南	88.97	4	36	36	33	2	-3
	四日市東	100.00	5	40	40	40	1	0
	グループ計(5)	93.27		247	247	254	11	7
鈴 鹿 ・ 亀 山	鈴 鹿	73.70	4	57	57	59	8	2
	鈴 鹿 西	76.91	4	43	43	44	7	1
	鈴 鹿 ベイ	71.43	3	11	11	14	0	3
	亀 山	79.04	5	15	15	16	0	1
	鈴鹿シティ	82.81	4	59	62	64	3	2
	グループ計(5)	76.78		185	188	197	18	9
中 勢 ・ 伊 賀	津	86.29	4	60	61	63	2	2
	上 野	98.99	4	36	36	36	0	0
	名 張	94.19	5	38	38	38	0	0
	津 南	96.27	4	46	46	49	1	3
	津 北	82.05	3	39	39	43	3	4
	上 野 東	96.97	3	37	37	38	0	1
	久 居	90.97	5	33	33	33	0	0
	名張中央	82.29	4	28	28	25	1	-3
	グループ計(8)	91.00		317	318	325	7	7
松 阪 ・ 東 紀 州	松 阪	89.23	4	67	67	71	0	4
	松 阪 東	82.91	4	57	57	60	11	3
	熊 野	69.52	3	32	32	35	3	3
	尾 鷲	49.99	4	11	11	11	2	0
	松阪山桜	81.08	3	34	34	37	4	3
	グループ計(5)	74.55		201	201	214	20	13
伊 勢 ・ 鳥 羽 ・ 志 摩	伊 勢	89.84	4	61	61	60	0	-1
	鳥 羽	79.98	4	35	36	34	4	-2
	伊 勢 南	92.79	3	38	38	38	0	0
	志 摩	78.83	4	45	45	46	11	1
	伊勢中央	96.00	4	46	46	47	0	1
	伊勢度会	98.08	4	14	14	13	2	-1
	グループ計(6)	89.25		239	240	238	17	-2
三重県合計(33)		86.14		1,331	1,337	1,372	83	35
地 区 合 計(78)		85.36		3,057	3,064	3,150	131	86

■ 2015年2月(前年度)出席報告

	出席率	期 首	月 末	うち女性	増 減
岐阜県合計(47)	84.63	1,712	1,788	47	76
三重県合計(33)	86.81	1,337	1,357	75	20
地 区 合 計(80)	85.53	3,049	3,145	122	96

〈注〉グループ、県、地区の出席率は全てグラフ数で計算した。

入会会員

							
岐阜長良川RC	岐阜南RC	岐阜東南RC	岐阜加納RC	岐阜城RC	岐阜城RC	大垣中RC	大垣中RC
棚橋邦行 2016.2.6入会 民事弁護士	武井文世 2016.2.4入会 学習塾経営	松原 亮 2016.2.26入会 防災設備	永井智伸 2016.2.5入会 スポーツ用品販売	加藤丈博 2016.2.3入会 電気工事	山形輝明 2016.2.3入会 電気設備設計	間瀬隆弘 2016.2.5入会 総合病院	目黒 仁 2016.2.5入会 総合建築

							
大垣中RC	高山西RC	高山中央RC	四日市西RC	鈴鹿RC	鈴鹿西RC	津北RC	熊野RC
長屋是通 2016.2.5入会 不動産業	榎坂純一 2016.2.5入会 小売業	渡辺甚一 2016.2.1入会 農業	伊達敏和 2016.2.5入会 不動産管理	真鈴川聡 2016.2.3入会 神経内科	仲村義昌 2016.2.2入会 梱包資材製造	三島茂雄 2016.2.18入会 生命保険	瀧上訓朗 2016.2.4入会 建築業


伊勢中央RC
中村孝史 2016.2.19入会 カーリース

月信3月号訂正

※入会会員 中津川RC 笹月秀勝会員と、入会会員 中津川RC 小澤賢一会員のお写真の掲載を誤り申し訳ございませんでした。改めて掲載させていただきます。

	
中津川RC	中津川RC
笹月秀勝 2016.1.21入会 普通銀行	小澤賢一 2016.1.21入会 信用金庫

退会会員

所属クラブ	氏 名	性別	退会年月日
岐 阜 西	内 山 全 浩	男	2016.2.29
岐阜長良川	友 永 卓 史	男	2016.2.6
四 日 市 南	鈴 木 博 巳	男	2016.2.29

逝去会員

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

	
岐阜加納RC	松阪RC
林 征雄 1988.2.26入会 2016.2.12逝去 米山功労者 マルチプル・ボール・ハリス・フェロー	松田武朗 2006.1.11入会 2016.2.9逝去



ポリオ撲滅チャリティコンサート

2016年1月28日(木)
於：名古屋 電気文化会館



2630地区ロータリー財団学友会による2016年ポリオ撲滅チャリティコンサートを、2016年1月28日(木)名古屋・伏見・電気文化会館で開催いたしました。

国際ロータリー第2630地区のロータリアンの方々のご理解とご支援により、続けてまいりましたポリオ撲滅コンサートも、今回で6回目を迎えました。かつて、一般の観客として来場されていた少女が、今回は学友として演奏家としてコンサートに

参加し、学友会の輪が広がっていることをとても嬉しく思いました。

かつて、ロータリー財団の奨学生として貴重な留学の機会をいただき、その経験のなかで、ロータリーの平和のビジョンや人と人との友情・奉仕活動・異文化交流ということの大切さを学びました。しかしそのことに寄与することは、とても難しい。一人では何も出来ない。でも学友会のメンバーが繋がることによって発展的な活動が出来るのではないかと感じたコンサートでした。



地域のお客さまの身近で頼れる銀行である。

広域な店舗展開によるネットワークがある。

経営課題に応えるソリューション力がある。

よし、第三銀行でいこう。

第三銀行、
という選択肢。

第三銀行



2015-16年度 地区事務所・ガバナー事務所 案内

各地区委員会への連絡・問い合わせ	地区事務所	〒500-8212 岐阜県岐阜市日野南3丁目5-16 TEL 058-248-9724 FAX 058-248-9725 E-mail branch@rid2630.org	執務時間 9:30~17:30 (土・日・祝日 休務)
ガバナー・ガバナーエレクト・ガバナーノミニー ガバナー補佐・地区幹事への連絡・問い合わせ	ガバナー事務所	〒513-0809 三重県鈴鹿市西条4-20 ギャラリーオカトモ102 TEL 059-381-2630 FAX 059-381-2631 E-mail 1516@rid2630.org	執務時間 9:30~16:00 (土・日・祝日 休務)